報道資料

平成22年2月25日(木)

- 件 名 「岩国飛行場及びその近郊を恒常的なFCLP施設の整備場所としないことについて」の要望に対する国からの文書回答について
- 概要 このことについて国から文書回答を受けましたので、下記のとおりお知らせします。

記

- 1. 日 時:平成22年2月25日(木) 11時00分~11時10分
- 2. 場 所:市長応接室
- 3. 相手方:中国四国防衛局長 中 村 範 明(なかむら のりあき)
- 4. 当 方: 岩国市長 福 田 良 彦 (ふくだ よしひこ)
- 5. 国からの回答 別紙(又は裏面)のとおり
- 6. 市長コメント

先日、防衛大臣が恒常的な空母艦載機着陸訓練施設(FCLP施設)については、岩国飛行場及びその近郊を同施設の整備場所とすることはないと発言され、本日、文書による回答もいただき、政府の方針が明確に示されました。これにより、この問題に関しては市民の不安も払拭されるのではないかと考えております。

なお、今後も、FCLP施設の整備場所選定に係る国の動向を見守ってい きたいと考えております。

担当課 岩国市総合政策部基地対策課 TEL0827-29-5024 Fax0827-21-3572

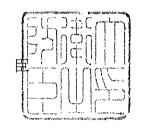
別紙(又は裏面)



防地地第1879号 22.2.23

岩 国 市 長 殿

防 衛 大



岩国飛行場及びその近郊を恒常的なFCLP施設の整備場所 としないことについて(回答)

日頃から、岩国飛行場の安定的使用に対する御理解と御協力を賜り、感 謝申し上げます。

さて、平成22年2月10日に御要望のありました標記について、下記のとおり回答します。

記

恒常的な空母艦載機着陸訓練施設(以下「恒常的施設」という。) については、現在、日米間で協議を行っているところですが、政府としては、 岩国飛行場及びその近郊を恒常的施設の整備場所とする考えはありません。